



小郡市立大原中学校 令和7年9月25日 第25号

大原中学校だより

「自走」と「協働」と「主体性」 校長 野中文明



【学校教育目標】自分の人生をよりよくするために、自分で考え判断し行動できる生徒の育成

子ども達自身が、地域の中で学ぶこと、地域の一員として考えること・・・。

2年生が職場体験でお世話になりました。

9月17日(水)～18日(木)の2日間で、2年生の職場体験が行われました。この体験活

動では、以下のようなことを学んでほしいと考えています。

- 働くことを通して、自分の将来に目を向け、自分が社会に出て自立するために必要なことや自分の強み或いは自分の知らないことがあることに気付き視野を広げるきっかけとする。
- 大人が働くうえで大切にしていることや仕事を通してどのように社会をよくしたいと考えているのかということを通じて、学ぶ機会とする。
- 地域にある職場で体験することを通して、地域で生きること、地域の一員という意識を高める。

子ども達は、無事に2日間の体験を終えて充実した学びを得ることが出来たようです。お忙しい中、子ども達に学びの場を提供していただき、本当にありがとうございました。地域の方々のご理解とご協力を得て、本校の様々な学習が成り立っています。心より感謝申し上げますと共に今後ともよろしく願いたします。



自転車の乗り方で地域の方々に迷惑をかけています。

一方で、自転車の乗り方について地域の方々には、大変ご迷惑をおか

けています。中学生は地域の一員として生活しています。3つ改善して欲しいことがあります。

【1つ目】自転車に乗る時の考え方や自転車の乗り方そのものを見直し、改善する。

自転車と歩行者では、歩行者が優先です。道を譲るのは自転車です。それにもかかわらず、並列で歩道をふさいで歩行者によけさせたり、曲がり角を急に飛び出したりと「自分さえよければいい」、「他者のことは知らない」という考えや行動が見られます。道路は公共の場です。なぜ自分たち中学生だけがそのような乗り方をしても許されると考えるのでしょうか？他者への気遣いが必要です。

【2つ目】迷惑をかけたり注意を受けたりしたら、その場でごめんなさい。

もし、皆さんが相手に迷惑をかけたのなら「ごめんなさい」です。自分の非を認める勇気と素直な気持ちを持ちたいものです。

【3つ目】皆さん自身が事故にあわない。

皆さん自身の命を守って下さい。自分が注意していても、相手が注意していないことや皆さんの姿が目に入っていないこともあります。予め危険を回避することは、自他の命を守ることです。

大原中学校区すべての子ども達のために今年も署名活動へのご協力をお願いします。

教育条件整備要求全体学習会へご参加いただきありがとうございました。

9月18日(木)

に、大原中学校区の教育条件整備要求全体学習会を開催しました。小学校・中学校共に大変多くの方へご参加いただき、誠にありがとうございました。子ども達を取り巻く教育環境を少しでも良くするために、毎年この時期に取り組んでいただいています。**福岡県や小郡市を動かすのは、保護者や地域の皆様の声**です。**1年更新**であるために、毎年、お世話をおかけいたしますが、何卒、ご協力の程よろしくお願いいたします。各学団の地域委員さん、どうぞよろしくお願いいたします。

【昨年度の署名活動の成果】

- 大原中校区には、本来の基準より12名の教員が多く配置され子ども達のために活動しています。
- 奨学金の成績条項や保証人の内容の緩和、入学支度金制度が整備されたりしています。
- 学び場支援事業のために、小郡市生涯学習課に5名の地域活動指導員が配置され、BBクラブやチューターを支援しています。
- 2028年までに義務教育全学年で35人以下の学級編成になることが決まりました。
- 大原中学校にエレベーターが設置され、車いすの子も自由に移動できるようになりました。

【今年度の要求項目】

- すべての子ども達の自己実現を支援するために、さらに多くの基準より多い教職員の配置。
- 奨学金制度のさらなる改善と拡充（貸与型から給付型へ）。
- 学び場支援事業（放課後学習支援事業）等、社会教育制度の充実。
- 少人数授業、日本語指導、個別指導などを実施するための教育環境の整備。
- 子どもの体の安心、心の安心を大切にするための養護教諭の複数配置。
- 子どもがより安心できる施設・設備の充実。



学びに向かう姿勢や学習向上の必要性に気付き、変わろうとしている人達があります。

朝の会を見に行き行って見つけました。教室の前面黒板の上にみんなの目につくように掲示してありました。班長会の中で**自分たちで話し合っで決めた**そうです。自分たちが成長するために何が必要かということ判断し、行動に移す。まさに**主体的な姿**だと思います。そして、何かを学んだりする際には、**仲間と一緒に取り組んだ方が限界が引き上げられる**ことが分かっています。協働によって一人ひとりが**できることや求めることの基準が上がります**。挑戦しようとして一歩踏み出していることをとても嬉しく思います。

今週の目標
全集中
勉強の型
努力免～